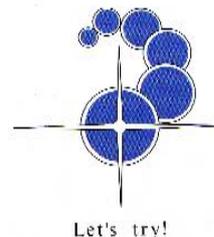


6 学年進路だより第 1 号

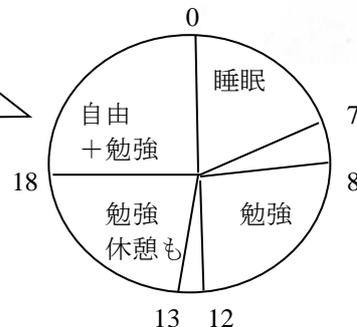
令和 2 年 4 月 1 4 日 (火)



ポジティブに考えて、今すべきことをしっかりとしていこう。

b y 増井

《増井(受験生)の休日》
午前にも午後にも勉強します。勉強する時間は絶対に勉強する。



明日から 5 月 6 日まで休校になりました。全統マーク模試は予定通り 4 月 2 4 日、2 5 日に行われます。連休明けですが、全統記述模試も 5 月 1 0 日に行います。

まずはこの 2 つの模試に向けて学習計画を立てることが重要です。下の期間 1、期間 2 に従って、各教科の学習計画を立ててください。

(期間 1) 4 月 1 5 日から 4 月 2 4 日までの 1 0 日間

全統マーク模試に向けて、どの範囲から出題されてもいいように、基礎基本の徹底をしてください。

(期間 2) 4 月 2 5 日から 5 月 9 日までの 1 4 日間

全統マーク模試の自己採点振り返りを必ず行い、その振り返りによる再度、基礎基本の徹底を行うこと。模試の解答冊子は隅々まで余すことなく理解できるようにすること。

これらの期間には学校から出される宿題等もあります。その宿題も自分の学習計画に入れ、基礎基本が身につくように、宿題以上のことをしてください。宿題の内容の理解を深めることや、宿題以外の範囲を学習するとよいと思います。

自分のペースで学習ができるチャンスだ！
計画を立てて頑張ろう。

今までの学習の遅れをこの時期に頑張ることで取り返せる。やりきろう！

時間がたくさんあるので 1 0 時間以上を学習時間に充てられます。

理解できなかった問題は、後で先生に質問しよう。メモをしておこう。

大学情報も調べておこう。

午前中に 3.5 時間以上、夕食までに 4 時間以上、夜 2.5 時間以上
b y 増井式

この 2 つの模試判定をドッキングさせて、合格の可能性を見ることができます。今までよりも本番に近い判定の仕方です。この時期の判定は一喜一憂しないことが重要(悪い判定が出ても第一志望はこの時期に簡単にあきらめない、良い判定が出ても油断しない)ですが、自分の弱点が分かるので、その後の学習計画を効果的なものにするためにも大切な模試です。何を補強すれば合格の可能性が高まるのか知ることができます。この期間勉強を頑張ることは大学合格のための必要条件です。前回の休校期間の反省点を踏まえ、体調管理、時間の管理を徹底し、中身の充実した勉強をしてください。